

き お う か い
輝近会会報

vol. 23

2024. 6. 1

特集 関連病院（後編）



2023年11月18日 令和5年度 輝近会 近畿大学医学部同窓会総会 於：シェラトン都ホテル大阪

輝近会 会長ご挨拶

近畿大学医学部同窓会 輝近会 会長 前田 裕弘 (1期生)

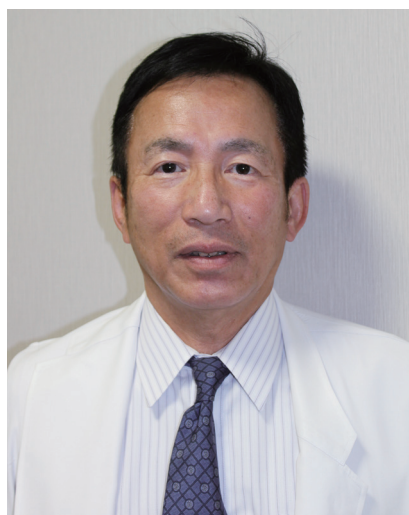
輝近会の皆様、益々御健勝のこととお慶び申し上げます。

新型コロナウイルス感染は5類に分類されるようになり、インフルエンザウイルスとともに人類との共存が開始しました。ウイルス干渉という現象がありますが、新型コロナウイルスとインフルエンザウイルスの感染経路はほぼ同じで、主に鼻やのどから侵入するといわれております。そのため、先に新型コロナウイルスに感染していると、インフルエンザウイルスに感染しにくくなっているといわれております。しかし、実臨床では新型コロナウイルスとインフルエンザウイルス同時感染の症例も存在します。どちらにしても、重篤な症例も少なくなり比較的安泰な状態といえます。そのため学会、研究会および会議も徐々に対面の会が増え、徐々に4年前の状態に戻っており、好ましい状態になっております。

さて、私事で恐縮ですが、昨年6月にクリニックを開業しました。定年後でもあり、周囲では反対する声もありましたが、比較的元気で体もまだまだ動きそうで、がんばれそうです。わたくしの性格では医者をやめて何をするでもなく、ぶらぶらと毎日を過ごすことが許せませんでした。しかし、いざ開業してみると今までの病院勤めでは経験しなかったことを多く経験しております。まずは、医療機器の選定から始まり、スタッフの面接および教育、近隣の医療施設への挨拶、など不慣れなことばかりです。私のクリニックの所在地は堺市南区三原台であり、2025年の近畿大学医学部の移転先の前に位置します。

毎日、着々と進む工事現場を見ながらクリニックに通っております。その工事の進捗状況はわたくしのFacebookに載っておりますので興味のある方は閲覧宜しくお願い致します。

今年で近畿大学医学部は50周年を迎え、来年2025年は近畿大学建学100周年であり、近畿大学は新しいステージに入り、ますます進化した姿を見せてくれるものと信じております。輝近会も新しい企画に挑戦しようと考えておりますので今後の皆様方のご支援の程よろしくお願い致します。最後になりますが、皆様方のますますのご健康とご多幸を心からお祈り申し上げます。



お詫び文

平素は同窓会活動にご協力賜りまして誠にありがとうございます。
昨年 of 総会ご案内ハガキにおいて宛名の敬称「様」が印字されていない不手際がありました。
会員各位におかれましては、ご不快な思いをおかけいたしましたことを深くお詫び申し上げます。
今後このようなことがないように細心の注意を払う所存でございます。
この度の不手際につきまして、重ねてお詫び申し上げますとともに、何卒ご容赦の程お願い申し上げます。

CONTENTS

ご挨拶

同窓会会長	2
学長・医学部学部長	6
病院長	7
奈良病院長	8
<医学部・近大病院の移転工事>	
藤原 昭彦	10
<主任教授就任のご挨拶>	
藤田 和利	12
<教授就任のご挨拶>	
村田 哲	13
國吉 一樹	14
東 賢一	15
杉本 幸司	16
杉岡 孝二	17
清水 俊雄	18

特集 関連病院

医療法人育和会 育和会記念病院	20
和泉市立総合医療センター	22
独立行政法人国立病院機構	
大阪南医療センター	24
社会医療法人畿内会 岡波総合病院	26
沖縄医療生活協同組合 沖縄協同病院	28
市立貝塚病院	30
医療法人社団淳康会 堺近森病院	32
社会医療法人清恵会 清恵会病院	34
地方独立行政法人 奈良県立病院機構	
奈良県総合医療センター	36
社会医療法人ペガサス 馬場記念病院	38
社会医療法人生長会 阪南市民病院	40
社会医療法人	
阪南医療福祉センター 阪南中央病院	42
医療法人宝生会 PL 病院	44
社会医療法人生長会	
府中病院 眼科棟 府中アイセンター	46
社会医療法人同仁会 耳原総合病院	48
医療法人弘善会 矢木脳神経外科病院	50
大和高田市立病院	52
医療法人讃和会 友愛会病院	54

同窓会報告

<同窓会支部>	
堺支部 (堺近陵医会)	58
大阪市支部	59
樟和会 (同窓会和泉支部)	60
清風会	61
大阪南医療センター支部	62
<議事録>	
令和5年度 幹事会 議事録	63

令和5年度 総会 議事録	65
令和4年度 決算/令和5年度 予算	67
令和5年度 事業報告/令和6年度 事業計画	70
令和5年度 幹事会 写真集	71
令和5年度 総会 写真集	72
<受賞報告>	
同窓会賞受賞報告	75
会長賞受賞報告	76
<同窓生紹介>	
走る小児科医	78
沖縄協同病院で勤務する魅力!	80
卒後40年	82
卒後40年をむかえて	83
卒後30年をむかえて	
～日々研鑽、内視鏡外科学～	84
卒後20年をむかえて	86
卒後10年をむかえて	88
2年間の初期研修を終えて	89
初期研修の一年間を終えて	90
<訃報・追悼>	
岡藤先生への追悼文	92
岡藤先生を偲んで	93
追悼 安富正幸先生「おいっ、上田!」	94
追悼 東野寧明君 ～亡き旧友を語る	96
東野寧明先生を偲んで	97
淳へ	98

在学生報告

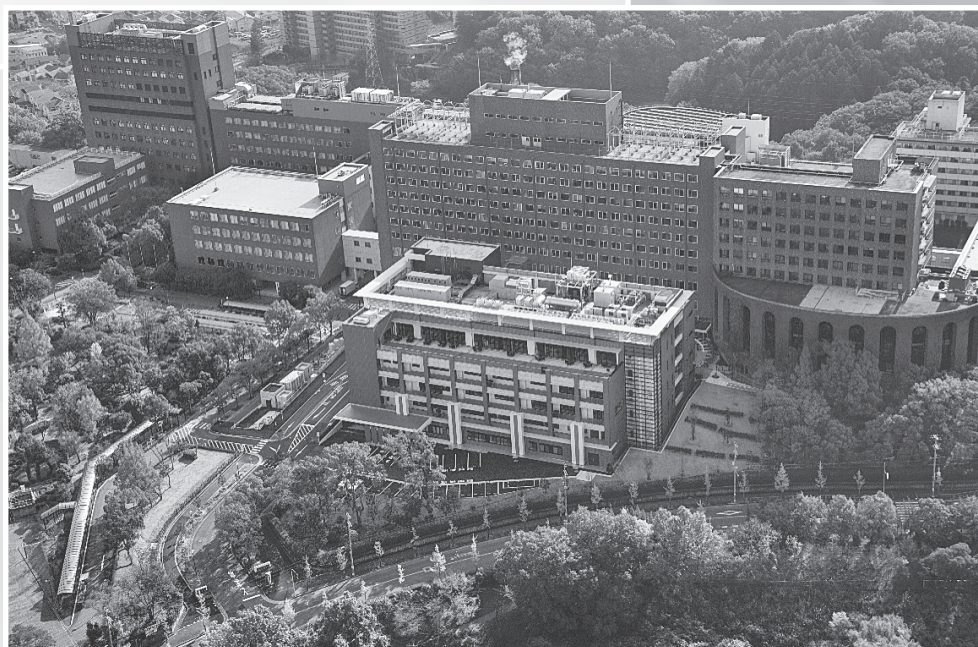
令和5年度	
医学部 卒業証書・学位記授与式ご報告	102
学生連絡会 会長	103
金剛祭実行委員長	104

各種手続・その他

令和6年度 同窓会総会、懇親会のご案内	106
令和6年度	
近畿大学医学部同窓会役員選挙御案内	107
令和6年度 同窓会ゴルフコンペのお知らせ	108
近畿大学医学部・病院	
50周年 事業募金ご協力のお願い	109
年会費納入用紙ご案内	121
同窓会登録変更届	122
令和5年度 年会費納付者リスト	123
近畿大学医学部同窓会	
C会員入会希望者各位	126
執行部紹介	128
近畿大学病院からのお知らせ	129
企業広告	135
編集後記	
フォトギャラリー	

ご挨拶

同窓会会長	2
学長・医学部学部長	6
病院長	7
奈良病院長	8
<医学部・近大病院の移転工事>	
藤原 昭彦	10
<主任教授就任のご挨拶>	
藤田 和利	12
<教授就任のご挨拶>	
村田 哲	13
國吉 一樹	14
東 賢一	15
杉本 幸司	16
杉岡 孝二	17
清水 俊雄	18



学長・医学部学部長ご挨拶

近畿大学学長・近畿大学医学部学部長 松村 到



近畿大学医学部卒業生の皆様には平素よりお世話になり、誠にありがとうございます。この度、2024年4月1日に近畿大学学長に就任いたしました。9月末までは医学部長も併任しますので、今後ともよろしくお願いたします。

近畿大学は、来年2025年には創立100周年を迎えます。近畿大学は、建学の精神である「実学教育」と「人格の陶冶」をもとに、「実学教育」の成果として、2002年にクロマグロの完全養殖に成功し、昨年にはニホンウナギの完全養殖を大学として世界で初めて成功したことで大きな話題となりました。また、2024年度入試では総志願者数が11年連続日本1位を達成しました。これは、医学から芸術まであらゆる分野を網羅する日本屈指の総合大学の強みを十分に活かした成果と考えております。近畿大学は、これからも時代の変化に対応し、選ばれる教育機関であり続けるよう精進してまいります。

当医学部は今年に創立50周年を迎えます。これまで約5,000人の同窓生を輩出し、大学病院において先進医療を実践するとともに、皆様のご尽力により南大阪だけでなく関西地区の医療を守ってまいりました。今後も同窓会の皆様と力を合わせ、関西地区における医療と健康を担う核となれるよう尽力致します。また、当医学部は、研究面においても、Times Higher Education World University Ranking 2024 の医学分野 (Clinical & Health) で301~400位にランクインし、西日本私立大学1位と、その実力は世界的に高く評価されています。

今年、近畿大学および当医学部は、共に新たなステージへと飛躍します。医学部および近畿大学病院の泉ヶ丘駅前への移転はその1つです。この移転によって、近畿大学病院が未来志向型病院として、国内有数の高度先端医療機関であるという評価をさらに高め、アジア・世界での評価を飛躍的に上昇させるよう取り組んでまいります。移転事業の先駆けとして堺市との包括連携協定を2022年12月に締結いたしました。この協定の重点項目には、「健康増進」、「産業振興」、「スマートシティ」を掲げており、健康・医療分野におけるビッグデータの活用や、堺市内の企業との産学連携、新技術開発や新事業創出を推進してまいります。また、地域 SNS サービスの利用促進などを通じて、「スマートシティ」の実現に貢献したいと考えております。

最後にはなりますが、医学部同窓会の皆様の更なるご活躍をご期待申し上げるとともに、今後とも本学への更なるご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

病院長ご挨拶

近畿大学病院 病院長（2病院統括） **東田 有智**（1期生）



輝近会の皆様方には平素より近畿大学病院に対し、多大な御支援をいただきまして誠にありがとうございます。

さて、いよいよ近畿大学病院は2025年11月に医学部とともに堺市泉が丘地区へ移転し、西日本を代表する未来志向型病院へと生まれ変わります。2025年は開院から50周年、近畿大学としては創立100周年を迎える記念すべき年に行われる移転となります。

今現在工事も進んできており、移転までの細部を詰めていく段階に入っています。昨年の12月に堺市と包括連携協定を締結したことで堺市が有する地域資源の活用および知的・人的資源の交流に期待しています。政令指定都市に大学病院がなかったのは堺市だけでしたので堺市にも大いに近畿大学病院に期待していただいています。今後は堺市と連携を深めながら、積極的にビッグデータを活用し、堺市から世界へ発信できるような研究を進めていくのが我々の使命だと考えています。

新病院のコンセプトとしてがん治療や心臓・脳血管障害などの高度先端医療への対応に加えて2019年にがんゲノム医療拠点病院に認定されたように研究機関としての役割、そして今後を担う医師の教育に力を注いでいく所存です。

また医療過疎が深刻な大和川以南の救急医療を支えるため、断らない救急を掲げ、市民病院的な役割も両立させることで地域医療に貢献しようと考えています。

私たち近畿大学病院が泉が丘に移転することによって泉が丘を中心とした安心で快適な

街が新しく構築されることに当院が貢献できることを目指していこうと思います。移転によって医療圏は変わりますが南河内を含めた南大阪全域の地域医療を守るという当院の使命は変わりません。今後も輝近会の皆様方には安心していただければと思います。

最後になりましたが輝近会の益々の発展と先生方の御健勝、御活躍を心より祈念申し上げます。

奈良病院長ご挨拶

近畿大学奈良病院 病院長 村木 正人 (8期生)



輝近会の皆様、日頃からご支援・ご協力ありがとうございます。皆様のお力添えがあってこそ、当院も成り立っていると思います。

昨年度は、コロナが5類に移行しました。皆様方もそうだと思いますが、当院もまだまだコロナに悩まされ続けている状態です。ぽつりぽつりと患者や職員での感染が認められ、5類移行後も入院の一部制限をせざるを得ない状態もありました。また、小児外科の撤退とNICUの休棟もありました。一方で、新体制として今年度は、消化器内科、腎臓内科、眼科、産婦人科の部科長の交代があります(産婦人科は婦人科が中心となります)。

当院も1999年の開院以降、四半世紀を迎えようとしており、所々で不具合が見つかってきました。例えば、雨漏りがあり、自身で屋上に登ってみるとほとんどの防水シートがめくれ上がっていました。急遽手のつけてい

なかつた病院棟屋上の修繕に着手し、一部を除き修繕完了の状態となりましたが(写真は最上部の屋上です)、現在も残りの一部で修繕中です。また、手数料の加減で導入されてこなかったクレジットカード払い(カード決済)や、今どき当たり前のWiFiなど、患者サービスについても遅ればせながら導入しました。

これまで医師の長時間労働や過重労働は半ば当たり前となっていました。今年4月から、『医師の働き方改革』が始まります。時間外労働の上限規制などが義務化され、従来のような長時間労働は法令違反となります。医師の働き方改革の煽りもうけ、産婦人科医不足のため今年度からお産業務を休止しなければならない状況となりました。当院も近畿大学病院と同様、医師はビーコンを携帯し、勤怠の見える化が進められ、超過勤務を

病院棟屋上：防水工事施工前後



工事施行前：防水シートがめくれ上がっていました



現在：きれいになりました

出来るだけ減らした体制に移ります。最初はどこまで上手くいくかどうか不透明な所もありますが、病院運営と働き方を両立していかなければなりません。医者になった37年前は、入局と同時に約1ヵ月下着を取りに自宅に帰った程度で病院に寝泊まりしていたことを昨日の事のように思います。まさか、こんなご時世になろうとは思ってもよらなかったですが、乗り越えて行くしかありません。

今年度の大きなイベントは、病院機能評価受審です。もちろん、地域がん診療連携拠点病院の指定要件としての第3者評価受審も理由の一つですが、病院としての質改善に努めていく所存です。

まだまだ、新規リニアックの購入やロボット技術の導入など、やるべき問題は山積みですが、これからも職員全員が一致団結し、より最良な医療を皆様に提供してまいります。輝近会の皆様方にもこれまで以上のご支援、ご鞭撻の程よろしくお願い致します。



き お う か い
輝近会会報

限定ページにて1998年から発行している
全ての同窓会会報が閲覧可能です！

同窓会活動をより一層充実、発展させる為
会費納入のご協力をお願い申し上げます。

会費納入のご案内

